

2023年度全日本学生 室内テニス選手権大会



【予選】12月10日 ～ 12月12日

【本戦】12月13日 ～ 12月17日

【会場】有明テニスの森（室内テニスコート）

【主催】（一社）全日本学生テニス連盟 【後援】（一社）東京都テニス協会

【特別協賛】株式会社ダンロップスポーツマーケティング

【協賛】GODAIグループ/レック興発/ノアインドアステージ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

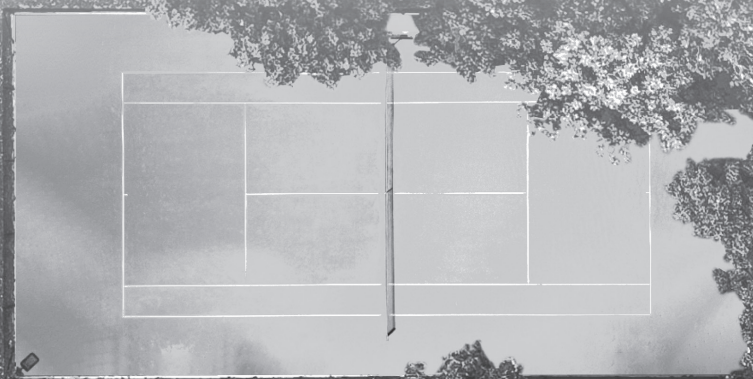
私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

ダンロップは地球環境に配慮した取り組みの一環として、テニスボールに使用しているプラスチック製包装材を削減。

ダンロップは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援し、テニスボールのプラスチック製のふたの廃止や紙ラベルへの変更などで、環境にやさしいモノづくりを推進。これらの取り組みにより、日本国内で年間約20トン以上*のプラスチック使用量の削減を見込んでいます。

なお国内の商品は2023年より対応商品に順次切り替えとなります。

*削減量は概算



ふたの素材をプラスチック製から紙製へ変更。



試合球はダンロップ。



松岡修造
ダンロップ テニスボール
アドバイザー スタッフ

数多くの国内主要大会を支える試合球「ダンロップ フォート」



全豪をはじめ国際大会を支える試合球「ダンロップ オーストラリアン オープン」



販売元 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41
お客様専用フリーダイヤル 0120-301129 (10:00~12:00 13:00~17:00 ※平日のみ)

製造元 住友ゴム工業株式会社

△ 開缶時、開缶後は切り口で指をケガする恐れがありますので、缶のフタや缶の内側に直接手を触れないでください。

「商品情報」をはじめ「最新ニュース」から「ショッピング」まで、ダンロップのラケットスポーツの公式サイトにアクセス！



DUNLOP
ダンロップスポーツ
公式オンラインストア
GOLF & RACKET SPORTS

テニスで変わる人生がある

NOAH INDOOR STAGE

《テニススクール・ノア 事業所一覧》

■兵庫県

- ・ 尼崎塚口校
- ・ 姫路校
- ・ 姫路青山ブルーマウント校
- ・ 加古川校
- ・ 神戸名谷校
- ・ 宝塚伊丹校
- ・ 西宮校
- ・ HAT神戸校
- ・ 神戸御影校

■大阪府

- ・ 大阪池田校
- ・ 大阪阿波座校
- ・ 大阪天下茶屋校
- ・ 大阪深江橋校
- ・ 大阪南千里校
- ・ 大阪久宝寺校
- ・ 大阪茨木校
- ・ 大阪都島校
- ・ 大阪通天閣前校
- ・ 大阪横堤校

■京都府

- ・ 京都西校

■東京都

- ・ 国分寺校
- ・ 世田谷桜新町校
- ・ 南町田校 (2024年7月オープン)

■神奈川県

- ・ 横浜井土ヶ谷校
- ・ 横浜綱島校
- ・ 横浜センター南校
- ・ 横浜東戸塚校
- ・ 溝の口校
- ・ 川崎宮前平校

■埼玉県

- ・ 武蔵浦和校
- ・ 和光成増校
- ・ バンデ川口校

■岡山県

- ・ 倉敷校
- ・ 岡山校

■愛知県

- ・ 名古屋瓢箪山校 (2023年10月オープン)

インドアテニススクール全国34校! 会員総数3万人以上!



好きを、諦めるな!!
好きで、世界を目指せ!!
NOAH INDOOR STAGE
RECRUIT

2024卒・2025卒

新卒採用募集中



NOAH ノアインドアステージ株式会社
INDOOR STAGE



ジュニアからプロまで、テニスのすべてをサポートします！

首都圏に**16校** レックテニススクール

REC TENNIS SCHOOL



レック興発は 東京、埼玉、神奈川と
関東を中心にテニススクールを展開しているテニス企業です。



Team REC 所属プロ



鈴木 貴男プロ



関口 周一プロ



竹島 駿朗プロ



正林 知大プロ



西脇 一樹プロ



田口 涼太郎プロ

スクール一覧

東京都

レックインドアテニススクール上石神井
レックテニススクール 府中
ネオインドアテニススクール 西新井
高島平インドアテニススクール
7CC大井町テニススクール
7CC武蔵境テニススクール

埼玉県

7CC浦和テニススクール
7CC上尾テニススクール
7CC久喜テニススクール

神奈川県

レックインドアテニススクール新百合ヶ丘
7CC武蔵小杉テニススクール
7CC溝の口テニススクール
7CC橋本テニススクール
7CC相模原テニススクール
7CC伊勢原テニススクール
7CC藤沢テニススクール



テニスを日本一メジャーなスポーツに!!

株式会社 レック興発

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-29-15 キクスイ南新宿ビル1階 HPはこちら⇒

03(3370)8918 レック テニス 検索



Youtubeチャンネルで活動を公開中!!



～スポーツを通じて 未来を変える 人生を変える～



プロテニスプレーヤーイベント



タメになる健康エンタメ Youtubeチャンネル



小学生体力向上プロジェクト



高体連連携Jr育成支援活動

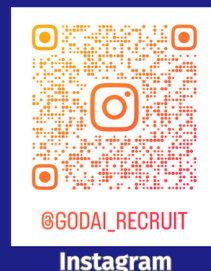


テニス国際大会を通じた育成・普及に向けた支援



大学卒業プロテニスプレーヤー育成支援

GODAIグループは、テニススクールやスポーツ教育事業を展開するだけでなく、さまざまな地域貢献活動も推進しています。一人ひとりが社会や地域の一員としての自覚を持ち、率先して世の中と関わり合う活動に取り組んでいます。



2023 年度
全日本学生室内テニス選手権大会
大会要項



- 大会名 全日本学生室内テニス選手権大会（第 60 回）
- 主催 （一社）全日本学生テニス連盟
- 協力 一般社団法人東京都テニス協会
- 特別協賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- 協賛 GODAI グループ・レック興発・ノアインドアステージ
- オフィシャルボール ダンロップ フォート
- オフィシャルトレーナー（公財）日本テニス協会医事委員会トレーナー部会
- 会場 有明テニスの森公園・室内コート
- 日程（予選）2023年12月10日（日）～12月12日（火）
（本戦）2023年12月13日（水）～12月17日（日）
- エントリー期間 11月22日（水）～11月26日（日）
- エントリー費 シングルス一人 8500円 ダブルス 一組 8500円
- 参加資格 今年度学生大会（個人戦、FISU を含む）に参加した選手で、全日本ランキング上位者、各地域学生テニス連盟推薦選手及び招待選手
- 競技方法 トーナメント方式
- ＜ドロース数・男女各々＞ シングルス 本戦32ドロース
 - *本戦：32（DA22、Q8、招待選手2）
 - *予選：32（DA24、地域推薦8）ダブルス 本戦24ドロース
 - *本戦：16（DA11、Q4、招待選手1）
 - *予選：16（DA8、地域推薦8）
- ＜試合方式＞
 - シングルス
 - 予選ならびに本戦 QF までベストオブ2タイブレークセット、ファイナル10ポイントマッチタイブレーク
 - SF以降 ベストオブ3タイブレークセット
 - ダブルス
 - 予選+本戦 QF までベストオブ2タイブレークセットファイナル10ポイントマッチタイブレーク（ノーアド）
 - SF以降 ベストオブ2タイブレークセットファイナル10ポイントマッチタイブレーク（デュースあり）
- 問い合わせ先 全日本学生テニス連盟 受付時間月～金 13時～17時
TEL 03-5577-4940 Email gakuren.gimukyoku@gmail.com
担当 全日本学生テニス連盟 田中篤生

2023年度
全日本学生室内テニス選手権大会
競技日程(有明テニスの森公園)
予選：シングルス32ドロロー ダブルス16ドロロー
本戦：シングルス32ドロロー ダブルス16ドロロー

日程	(予選)						(本戦)			
	12/8(金)	12/9(土)	12/10(日)	12/11(月)	12/12(火)	12/13(水)	12/14(木)	12/15(金)	12/16(土)	12/17(日)
試合開始時刻			9:00	9:00	9:00	9:00	9:00	9:00	11:30	10:00
男子シングルス			1R(6)		F(8)	1R(6)	2R(8)	QF(4)	SF(2)	F(1)
女子シングルス				1R(6)	F(8)	1R(6)	2R(8)	QF(4)	SF(2)	F(1)
男子ダブルス				1R(8)	F(4)		1R(8)	QF(4)	SF(2)	F(1)
女子ダブルス					F(4)		1R(8)	QF(4)	SF(2)	F(1)
試合数			24	24	24	32	32	16	8	4
観客時間		9-17								
面数		4面	6面	6面	6面	9面	9面	4面	4面	4面

大会役員

大会会長

坂井 利郎

大会副会長

澤松 忠幸

大会委員長

村松 海斗（早稲田大学 4年）

ディレクター

田中 篤生（近畿大学 3年）

レフェリー

高橋 弘季（慶應義塾大学3年）

アシスタントレフェリー

藤岡 源（慶應義塾大学2年）

広報委員

伊崎 逸斗（兵庫大学 3年）

大会運営委員

須山 撒道（朝日大学 3年）

高萩 眞子（筑波大学 3年）

山本 結愛（園田女子学園大学 4年）

森 基唯斗（日本大学 3年）

澤 颯大（関西大学 3年）

尾崎 奏（南山大学3年）

下島 遥佳（筑波大学2年）

開發 陽平（近畿大学2年）

中西 欧大（東京国際大学2年）

丸山 大地（関西大学1年）

地道 拓磨（兵庫大学1年）

2023年度 全日本学生室内テニス選手権大会

大会注意事項

1, オーダー・オブ・プレイ

- 試合の進行はオフィシャルボードに掲示するオーダー・オブ・プレイに基づく。
- オーダー・オブ・プレイは試合前日に発表する。
- オーダー・オブ・プレイは試合進行、天候などにより変更することがあるので注意すること。

2, 中止について

天候その他により試合を中止にする判断はレフェリーが行う。選手は指示に従い、中止の決定があるまで会場で待機すること。

3, 試合形式

シングルス

予選ならびに本戦 QF までベストオブ3 タイブレークセット、ファイナル 10 ポイントマッチタイブレーク

SF 以降 ベストオブ3 タイブレークセット

ダブルス

予選+本戦 QF までベストオブ3 タイブレークセットファイナル 10 ポイントマッチタイブレーク (ノーアド)

SF 以降 ベストオブ3 タイブレークセットファイナル 10 ポイントマッチタイブレーク (デュースあり)

4, ルール/質疑

- 試合上の質疑は、2023年度版 J T A テニスルールブックに基づく。
- 試合上の法的トラブルが発生した場合は、選手はレフェリーを呼ぶことができる。

5, コートサーフェス

ハードコート(屋内)

6, 大会使用球

DUNLOP FORT

7, ボールチェンジ

全種目 9-11

- 本戦 QF まで 2 球、本戦 SF 以降 4 球

8, WCについて

各種目予選に各地域より1本、最大8本のWCを与える。

推薦条件は以下の通り

- ・各地域学連の総合的な判断により推薦された選手
- ・本年度全日本学生テニス選手権大会においてそれぞれの種目にて以下の戦績を持つ選手
 - ・シングルス 本戦出場
 - ・ダブルス 本戦出場

エントリー締め切り後、事前に推薦のあった選手のエントリーがされており、本戦及び予選にDAとならなかった場合にWCを与え、エントリーリストにて公開する。該当する選手のいない地域のWCは放棄され、Altが繰り上がる。

又、本大会は韓国の招待選手に本戦各種日本戦単2本、複1本を与える。

9, シード決定について

本年度関東学生テニス選手権終了時点における、全日本学生ランキングを基にアクセプタンスリストを作成する。シード順位はアクセプタンスリスト作成時に使用したランキング、並びにポイントに基づき、決定する。シングルス：ランキングがタイの場合には抽選にて順位を決定する。

ダブルス：両選手のポイントの合計を基にアクセプタンスリストの作成、並びにシード決定を行う。ポイントの合計が等しい場合には、ポイント上位者がいるペアを優先とし、上位者が同ポイントの場合には、抽選にて順位を決定する。

9, ウォームアップ

基本的に5分以内。ウォームアップ終了後すぐに試合を開始すること。

朝のプラクティスがない場合、大会本部からの指示により、試合前のアップが10分間に延長される可能性あり。

10, メディカルタイムアウト

メディカルタイムアウトは3分。1部位の症状につき1回のメディカルタイムアウトが取れる。MTは試合を通じ、2回までとする。

11, トイレットブレイク

男女シングルス共に1回。ダブルスにおいては男女ともペアで2回とする。

いずれも、コートレフェリーまたは運営委員の付き添いがなければならない。

12, ウェア/ロゴ

J T Aルールに基づくものとするが、常識的な範囲のウェアを着用すること。

13, ラケット

ストリングの切れたラケットで新しいポイントをプレーしてはいけない。

14, コード・オブ・コンダクト

- 本大会はポイントペナルティー制度を採用する。
- 選手が試合開始に遅れた場合はJ T Aルールに基づき裁定し、マッチコールから 15 分経過後もコートに入らなかった場合は失格とする。
- 第二試合からのマッチコールは前の試合の試合終了時点とする。

15, 主審/ラインアンパイア(予定)

各試合、次のような審判制度にする。

- 本戦 QF まで セルフジャッジ(ロービングアンパイア)
- 本戦 SF~F ソロチェアアンパイア

16, 大会中の事故/盗難など

- 大会中の事故や盗難について主催者側は一切責任を負わない。

17, 練習ボールについて

- 練習ボールは大会本部で貸し出しするが、使用後は必ず返却すること。
- 朝のプラクティスにはボールは貸し出さないので各自用意すること。

18, 大会日程について

- コート面数に限りがあるので、前の試合が終了次第、次の選手はコートに入ること。
- 試合の前、合間、コートチェンジで時間超過の場合は厳しく処分するので注意すること。

19, ラッキールーザーのサインイン

初回戦が行われるそれぞれの日、オーダー・オブ・プレイで発表された最初の試合の開始時間 30 分前までに、会場入り口に用意(予定)されたラッキールーザーサイン用紙に選手自身がサインし、L L 補充の連絡 後、30 分以内にコートで試合の準備を整えなくてはならない。ラッキールーザーのサインインの締め切り時刻は、天候で試合開始時刻が変更されても変わらない。初回戦が2日以上にわたった場合、最初の日にサインインしていなくても、2日目以降のラッキールーザーへのサインインの資格が与えられる。

20, 試合間の休息

同一の日に2つ以上の試合をする予定のプレイヤーには、それぞれ次の休息が与えられる。

- 60分未満の試合後 30分の休憩
- 60分以上、90分未満の試合 60分の休憩
- 90分以上の試合 90分の休憩

【トレーナー室の利用について】

*本大会には(財)日本テニス協会医事委員会が派遣するドクター、オフィシャルトレーナーが常駐しています。

- ・オフィシャルトレーナー業務内容
 1. インジュリーコールへの対応
 2. 応急処置
- ・活動時間 試合中(試合進行、大会日程により異なります)
- ・場 所 大会本部(予定)



挨拶

(一社) 全日本学生テニス連盟 会長 **坂井利郎**

第60回全日本学生室内テニス選手権大会がここ有明テニスの森室内コートにおいて開催されます。事心からお祝い申し上げます。この度、東京で開催するにあたりましては東京都テニス協会と関係各位の協力を頂き実現致しました。

心から厚く御礼申し上げます。

この全日本学生室内テニス選手権大会は、全日本学生ランキング上位選手と各地域テニス連盟の推薦選手そして今年は韓国学生の代表選手を招待して開催されます。本年最後を飾る学生テニス界最高峰の大会として、選手の皆さんは日頃の練習の成果を遺憾なく発揮して、フェアプレーとチームワークと国際親善も併せ全力プレーを展開して下さい。

最後になりましたが、特別協賛頂きました(株)ダンロップスポーツマーケティング様、後援頂きました関係各位に対しましては改めて御礼を申し上げて挨拶とさせていただきます。



挨拶

(一社) 全日本学生テニス連盟 理事長 **村松海斗**

有明テニスの森公園・室内テニスコートにて第60回全日本学生室内テニス選手権大会開催されます。各方面のご協力により、本大会を開催に至ることが出来たこと、誠にありがとうございます。学生一同、素晴らしい大会にする為に尽力いたします。本年度、全日本学生テニス連盟が開催する最後の大会になりますが、選手達が1年間練習で作上げたテニスを最大限に発揮し、熱い試合が行われることを期待します。その中で各大学の選手、サポーターの方々はスポーツマンシップの精神で、全力で戦って欲しいと思います。

最後になりましたが、本大会を開催するにあたり、御尽力下さいました東京都テニス協会、特別協賛していただきました株式会社ダンロップスポーツマーケティング様をはじめ、多大なる御支援を賜りました協力、協賛組織の皆様にご心より厚く御礼を申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

番号	大学名	氏名	地域推薦枠	ポイント
本戦				
1	慶應義塾大学	林航平		2600
2	筑波大学	田中佑		2200
3	筑波大学	中村元		1900
4	Pusan National University	Ann Suk	WC	
5	中央大学	石井涼太		1450
6	慶應義塾大学	下村亮太郎		1213
7	Korea National University of Transportation	Kang Junsoo	WC	
8	早稲田大学	山口柚希		1200
9	関西大学	岩本晋之介		1200
10	日本大学	丹下颯希		963
11	日本大学	石垣 秀悟		650
12	関西大学	堀川莞世		625
13	関西大学	堤隆貴		580
14	近畿大学	宮田陸		550
15	日本大学	手嶋 海陽		475
16	慶應義塾大学	菅谷優作		450
17	関西大学	井戸垣一志		450
18	明治大学	太田翔		438
19	明治大学	鈴木久統		400
20	立教大学	小林良徳		400
21	慶應義塾大学	高木翼		350
22	四日市大学	谷川大雅		350
23	愛知学院大学	大矢祥生		350
24	東京国際大学	石関皓		330
予選				
1	早稲田大学	田中瑛大		305
2	慶應義塾大学	脇坂留衣		305
3	近畿大学	冷水悠人		300
4	近畿大学	新出悠月		275
5	関西学院大学	増成智也		250
6	中京大学	伊左治陽生		250
7	近畿大学	大沼広季		250
8	日本大学	上野山大洋		238
9	明治大学	飯田翔		225
10	近畿大学	藤井悠人		207
11	慶應義塾大学	有本響		205
12	慶應義塾大学	眞田将吾		200
13	法政大学	松崎稜太郎		200
14	早稲田大学	永山寛基		200
15	筑波大学	山内日斗		200
16	鹿屋体育大学	狩行紀希		188
17	日本大学	齋藤 成		180
18	法政大学	新井翼		180
19	関西学院大学	中村修大		180
20	関西学院大学	篠田玲		175
21	関西大学	薦田 直哉		175
22	近畿大学	蔡旻修		175
23	東京国際大学	手塚有莉		168
24	中央大学	石川真輝		156
25	鹿屋体育大学	天野裕也	WC	150
26	岡山大学	角陽太	WC	150
27	新潟医療福祉大学	高松勇吹	WC	150
28	同志社大学	渡邊敦也	WC	125
29	筑波大学	高妻蘭丸	WC	113
30	東北大学	松藤悠	WC	113
31	福岡大学	牟田憲司	WC	110
32	札幌国際大学	増田潤之介	WC	100
補欠				
1	法政大学	平井健太郎		150
2	筑波大学	藤川侑志郎		138
3	青山学院大学	佐藤大心		138
4	関西学院大学	堤野竜司		137
5	日本大学	田岡 大知		118
6	早稲田大学	木原啓汰		113
7	関西大学	大桐 壮央		105
8	岡山大学	高村 周成		101
9	法政大学	大西洋平		100
10	立教大学	角田優太		100

番号	大学名	氏名	ポイント	大学名	氏名	ポイント	地域推薦枠	合計
本戦								
1	法政大学	加藤木壘	6100	法政大学	原田悠仁	305		6405
2	法政大学	大田空	6175	法政大学	田嶋晴太郎	0		6175
3	慶應義塾大学	下村亮太郎	2000	慶應義塾大学	高木翼	2280		4280
4	日本大学	手嶋 海陽	1900	日本大学	石垣 秀悟	1900		3800
5	Pusan National University	Ann Suk		Korea National University of Transportaion	Kang Junsoo		WC	
6	筑波大学	中村元	1455	筑波大学	山本律	1080		2535
7	兵庫大学	堺太志	1000	兵庫大学	森下皓太	1000		2000
8	関西学院大学	増成拓也	975	関西学院大学	増成智也	975		1950
9	関西学院大学	其田怜	1700	立教大学	稲田康太郎	130		1830
10	明治大学	山中朝陽	1150	明治大学	村田英夢	655		1805
11	慶應義塾大学	林航平	1280	慶應義塾大学	眞田将吾	400		1680
12	慶應義塾大学	有本響	925	慶應義塾大学	菅谷優作	650		1575
予選								
1	関西学院大学	中留諒太	1500	関西学院大学	永村優翔	38		1538
2	日本大学	斎藤 成	725	日本大学	高橋 栄吉	725		1450
3	明治大学	副田温斗	1100	明治大学	飯田翔	250		1350
4	近畿大学	伊藤空央	413	近畿大学	蔡旻修	800		1213
5	筑波大学	田中佑	730	筑波大学	?妻蘭丸	480		1210
6	早稲田大学	山口柚希	600	早稲田大学	森田隼介	600		1200
7	早稲田大学	田中瑛大	525	早稲田大学	永山寛基	600		1125
8	近畿大学	平石瑛	463	近畿大学	仲里翼	650		1113
9	日本大学	丹下颯希	280	日本大学	上野山大洋	430	WC	710
13	関西学院大学	篠田玲	400	関西学院大学	堤野竜司	200	WC	600
16	愛知学院大学	天野裕也	275	愛知学院大学	内倉隼哉	275	WC	550
12	小樽商科大学	水上倭	150	北海学院大学	宮下礼司	150	WC	300
15	東北学院大学	安久津晋太	125	東北学院大学	佐藤隆矢	125	WC	250
16	岡山大学	村田 智哉	138	岡山大学	新居 岳士	95	WC	233
14	鹿屋体育大学	太田佳人	113	鹿屋体育大学	鳥井俊作	113	WC	226
11	新潟医療福祉大学	高島 涼太郎	101	新潟医療福祉大学	直喜 温也	113	WC	214
補欠								
1	法政大学	大西洋平	555	法政大学	新井翼	555		1110
2	立教大学	角田優太	525	立教大学	時岡宏斗	525		1050
3	駒沢大学	小高拓海	630	駒沢大学	藤野恵大	250		880
4	筑波大学	守谷岳	555	筑波大学	藤川侑志郎	280		835
5	慶應義塾大学	今鷹洸太	625	慶應義塾大学	藤坂留衣	100		725
6	駒沢大学	北牧慶一?	250	駒沢大学	三角理旺	380		630
7	関西大学	堤隆貴	213	関西大学	井戸垣一志	400		613
8	立教大学	新垣勇斗	250	立教大学	岡崎開	300		550
9	近畿大学	藤井悠人	250	近畿大学	新出悠月	250		500
10	明治大学	太田翔	330	明治大学	今里翔吾	163		493

番号	大学名	氏名	地域推薦枠	ポイント
本戦				
1	筑波大学	吉本菜月		3275
2	早稲田大学	宮田萌芳		3025
3	慶應義塾大学	大橋麗美華		2850
4	早稲田大学	梶野桃子		2325
5	Incheon University	Kim Yoona	WC	
6	明治大学	鈴木渚左		1650
7	Myongji University	Seo Jiyong	WC	
8	早稲田大学	金子さら紗		1600
9	関西大学	山口花音		1400
10	亜細亜大学	沼野菜海		1300
11	姫路大学	石川 ころこ		800
12	筑波大学	西尾 萌々子		688
13	早稲田大学	田邑来未		625
14	早稲田大学	小林杏菜		605
15	甲南大学	中山桜		500
16	早稲田大学	齋藤優寧		500
17	慶應義塾大学	西飛奈		475
18	早稲田大学	渡邊優夢		450
19	亜細亜大学	齋藤瑠奈		430
20	明治大学	丸山愛以		405
21	亜細亜大学	吉川ひかる		400
22	中京大学	加藤穂乃佳		400
23	亜細亜大学	富永菜		368
24	中京大学	永田侑那		326
予選				
1	山梨学院大学	木塚有映		305
2	亜細亜大学	松村羽奈		250
3	山梨学院大学	長谷川優衣		250
4	慶應義塾大学	堤華蓮		250
5	東京国際大学	大坪花		250
6	関西学院大学	古西美桜		250
7	鹿屋体育大学	木庭千紘		238
8	明治大学	大沼愛弥		225
9	山梨学院大学	中川原凜		225
10	筑波大学	毛呂 彩音		225
11	慶應義塾大学	中島玲亜		225
12	日本大学	廣島莉子		205
13	早稲田大学	平田葵		205
14	法政大学	砂田未樹		200
15	筑波大学	中山友里		200
16	法政大学	賛田佳穂		180
17	東海大学	阿部咲良		168
18	園田学園女子大学	島田莉央		163
19	中京大学	小林海夢		163
20	早稲田大学	小畑莉音		155
21	東京国際大学	星野桃花		150
22	明治大学	五十嵐唯愛		150
23	亜細亜大学	長谷川采香		143
24	筑波大学	櫻田しずか		138
25	立教大学	松田光	WC	130
26	関西学院大学	西本福音	WC	138
27	北海道大学	松本萌恵	WC	100
28	愛媛大学	本田ひまり	WC	88
29	福岡大学	安東琴	WC	82
30	長野大学	霜垣 花菜	WC	75
31	中京大学	西遥花	WC	74
32	仙台大学	桜庭千夏	WC	38
補欠				
1	関西大学	山本未来		125
2	日本大学	関口裕望		118
3	東京国際大学	石川和奏		118
4	信州大学	田中美桜		113
5	関西大学	村田千聡		113
6	中京大学	三浦陽菜		107
7	亜細亜大学	児山心美		100
8	中京大学	上江瀧桃花		94
9	関西学院大学	高岡鈴蘭		88
10	甲南大学	松木鈴		88

番号	大学名	氏名	ポイント	大学名	氏名	ポイント	地域推薦枠	合計
本戦								
1	早稲田大学	齋藤優寧	5200	早稲田大学	金子さら紗	1250		6450
2	亜細亜大学	吉川ひかる	3200	亜細亜大学	富永栞	3200		6400
3	慶應義塾大学	堤華蓮	5200	慶應義塾大学	西飛奈	275		5475
4	慶應義塾大学	大橋麗美華	2675	慶應義塾大学	中島玲亜	2675		5350
5	東京国際大学	星野遥香	500	東京国際大学	星野桃花	2000		2500
6	Incheon University	Kim Yoona		Myongji University	Seo Jiyong		WC	
7	東京国際大学	大坪花	1900	東京国際大学	石川和奏	400		2300
8	関西学院大学	山口瑞希	1100	関西学院大学	川口日菜紗	900		2000
9	関西大学	山口花音	1500	姫路大学	石川 ころ	500		2000
10	駒沢大学	丸希星	1080	駒沢大学	稲葉梨莉	880		1960
11	筑波大学	西尾 萌々子	1500	筑波大学	毛呂 彩音	380		1880
12	明治大学	鈴木渚左	1075	明治大学	五十嵐唯愛	380		1455
予選								
1	明治大学	吉田華菜子	1075	明治大学	丸山愛以	205		1280
2	駒沢大学	猪瀬瑞希	800	駒沢大学	吉井あかり	438		1238
3	亜細亜大学	沼野菜海	400	亜細亜大学	長谷川采香	700		1100
4	関西学院大学	高岡鈴蘭	500	関西学院大学	末廣茜	425		925
5	筑波大学	吉本菜月	575	筑波大学	櫻田しずか	330		905
6	中京大学	加藤穂乃佳	426	中京大学	安井友菜	476		902
7	駒沢大学	穴田琴音	600	駒沢大学	田村瑞姫	200		800
8	早稲田大学	小畑莉音	175	早稲田大学	田邑来未	600		775
9	亜細亜大学	齋藤瑠奈	350	亜細亜大学	児山心美	400		750
10	関西学院大学	森田彩来	230	姫路大学	上林 真奈	500	WC	730
11	法政大学	贄田佳穂	305	法政大学	砂田未樹	305	WC	610
12	中京大学	永田侑那	276	中京大学	上江瀧桃花	276	WC	552
13	福岡大学	安東琴	150	福岡大学	宮原千佳	150	WC	300
14	信州大学	田中実桜	113	信州大学	平塚玲美子	113	WC	226
15	松山大学	今川さくら	113	松山大学	西本紗菜	95	WC	208
16	北海道教育大学岩見沢校	澤田佳歩	100	北海道教育大学岩見沢校	林優羅	100	WC	200
補欠								
1	早稲田大学	河野瑞生	250	早稲田大学	平田葵	500		750
2	亜細亜大学	高橋礼奈	230	亜細亜大学	小副川莉桜	230		460
3	山梨学院大学	中川原凜	138	山梨学院大学	長谷川美愛	255		393
4	山梨学院大学	長谷川優衣	180	山梨学院大学	鈴木千尋	138		318
5	中京大学	菊田杏樹	157	中京大学	佐藤まりあ	157		314
6	富山大学	齋藤 真佳	150	富山大学	四谷美菜	150		300
7	同志社大学	渡辺実月	150	同志社大学	山口結捺	125		275
8	中京大学	長山真凜	113	中京大学	小林海夢	113		226
9	関西大学	安川美緒菜	100	関西大学	山本未来	100		200
10	中京大学	北村結菜	57	中京大学	三浦陽菜	57		114

歴代優勝者《男子》

シングルス	ダブルス
第1回(昭和39年) 渡辺 功(早 大)	小 浦 猛 志・三 木 修(関 学 大)
第2回(昭和40年) 古 林 隆 夫(慶 大)	黒 松 秀 三 郎・倉 片 充(早 大)
第3回(昭和41年) 山 岸 孝 孝(慶 大)	中 島 国 智・中 島 健 智(慶 大)
第4回(昭和42年) 神 和 住 純(法 大)	古 林 隆 夫・栗 岡 威(慶 大)
第5回(昭和43年) 坂 井 利 郎(早 大)	大 多 和 伸 光・池 田 友 彦(関 学 大)
第6回(昭和44年) 坂 井 利 郎(早 大)	坂 井 利 郎・土 肥 哲(早 大)
第7回(昭和45年) 九 鬼 潤(法 大)	宮 川 善 文・中 沢 俊 幸(関 学 大)
第8回(昭和46年) 辻 本 豊(甲 南 大)	三 宅 良 一・加 藤 幸 夫(関 学 大)
第9回(昭和47年) 田 辺 正(順 天 大)	有 渡 根 進・水 野 明 崇(中 京 大)
第10回(昭和48年) ジム・デラニー(スタンフォード大)	ジム・デラニー・平 井 健 一(スタンフォード大法大)
第11回(昭和49年) パトリック・デュブレ(スタンフォード大)	加 藤 幸 夫・太 田 正 孝(法 大)
第12回(昭和50年) フライアン・ティーチャー(南カリフォルニア大)	B・ティーチャー・S・モッツ(南カリフォルニア大)
第13回(昭和51年) 坂 本 真 一(日 大)	西 尾 茂 之・陸 浦 繁(早 大)
第14回(昭和52年) 吉 田 昇 生(甲 南 大)	吉 田 昇 生・中 西 伊 知 郎(甲 南 大)
第15回(昭和53年) 福 井 烈(中 大)	吉 田 昇 生・中 西 伊 知 郎(甲 南 大)
第16回(昭和54年) 立 野 彰 一(早 大)	中 西 伊 知 郎・藤 原 純 一(甲 南 大)
第17回(昭和55年) 白 戸 仁(早 大)	水 主 勝・右 近 憲 三(日 大)
第18回(昭和56年) 右 近 憲 三(日 大)	右 近 憲 三・橋 清 孝(日 大)
第19回(昭和57年) 橋 清 孝(日 大)	大 地 重 雄・大 西 儀 朋(早 大)
第20回(昭和58年) 中 野 陽 夫(東 海 大)	佐 山 綱 一・河 合 利 昌(明 大)
第21回(昭和59年) 辻 季 之(早 大)	須 山 秀 基・松 村 和 彦(法 大)
第22回(昭和60年) 土 橋 登 志 久(早 大)	土 橋 登 志 久・布 施 俊 二(早 大)
第23回(昭和61年) 土 橋 登 志 久(早 大)	土 橋 登 志 久・布 施 俊 二(早 大)
第24回(昭和62年) 襄 南 主(明 知 大)	襄 南 主・金 戦 湜(明知大・蔚 大)
第25回(昭和63年) 李 東 煥(建 国 大)	岩 原 慎 二・佐 藤 哲 哉(日 大)
第26回(平成元年) 申 翰 徹(明 知 大)	池 承 昊・申 翰 徹(蔚山大・明知大)
第27回(平成2年) マット・ルセーナ(パークレイ大)	ルセーナ・フィッツパトリック(パークレイ大)
第28回(平成3年) 伊 東 新(亜 大)	ルセーナ・ファンコ(パークレイ大)
第29回(平成4年) トーマス・ファンコ(パークレイ大)	松 下 晃・原 田 夏 希(早 大)
第30回(平成5年) 鄭 鍾 三(明 知 大)	人 見 義 章・梅 田 邦 明(青 学 大)
第31回(平成6年) 山 下 大 介(亜 大)	チ ュ ン ユ ン(明知大・建國大)
第32回(平成7年) 坂 井 利 彰(慶 大)	長 谷 川 寛・喜 多 涉(早 大)
第33回(平成8年) CHUNG (亜 洲 大)	CHUNG・CHO(亜 洲 大)
第34回(平成9年) LEE JUNG-MIN(建 國 大)	JUNG HEE-SEUK・LEE JUNG-MIN(韓國體大・建國大)
第35回(平成10年) 福 田 勝 志(同 大)	高 田 義 久・石 崎 淳 一(慶 大)
第36回(平成11年) 石 神 理 貴(亜 大)	石 浦 純 一・吉 川 真 司(亜 大)
第37回(平成12年) 李 興 雨(近 大)	宮 崎 雅 俊・堂 野 大 和(早 大)
第38回(平成13年) 宮 崎 雅 俊(早 大)	清 水 健・糟 屋 春 隆(日 大)
第39回(平成14年) 宮 崎 靖 夫(亜 大)	落 合 優 次・L e M i n h(早 大)
第40回(平成15年) 權 亨 胎(近 大)	宮 尾 祥 慈・金 山 敦 思(早 大)
第41回(平成16年) 酒 井 祐 樹(早 大)	末 田 英・權 亨 胎(近 大)
第42回(平成17年) 成 瀬 廣 亮(早 大)	江 戸 寛・前 原 健 太 朗(早 大)
第43回(平成18年) 松 永 浩 気(慶 大)	佐 藤 文 平・小 山 慶 大(早 大)
第44回(平成19年) 小 山 慶 大(早 大)	前 原 健 太 朗・富 崎 優 也(早 大)
第45回(平成20年) KIM.HYUN.JOON(順 天 大)	KIM.HYUN.JOON・KIM.DYLANSEONG.KWAN(順天大・明知大)
第46回(平成21年) 伊 藤 潤(早 大)	會 田 翔・長 谷 川 祐 一(慶 大)
第47回(平成22年) OH,DAE SOUNG(建 國 大)	OH,DAE SOUNG・SONG,MIN KYU(建國大・蔚山大)
第48回(平成23年) 田 川 翔 太(早 大)	田 川 翔 太・遠 藤 豪(早 大)
第49回(平成24年) 遠 藤 豪(早 大)	田 川 翔 太・遠 藤 豪(早 大)
第50回(平成25年) 大 城 光(早 大)	古 田 陸 人・今 井 慎 太 郎(早 大)
第51回(平成26年) 今 井 慎 太 郎(早 大)	今 井 慎 太 郎・河 野 優 平(早 大)
第52回(平成27年) 諱 五 貴(明 大)	小 堀 良 太・坂 井 勇 仁(早 大)
第53回(平成28年) 上 杉 海 斗(慶 大)	逸 崎 凱 人・畠 山 成 冨(慶 大)
第54回(平成29年) 田 中 優 之 介(早 大)	坂 井 勇 仁・田 中 優 之 介(早 大)
第55回(平成30年) 島 袋 将(早 大)	田 中 優 之 介・木 元 風 哉(早 大)
第56回(2019年) 今 村 昌 倫(慶 大)	今 村 昌 倫・羽 澤 慎 治(慶 大)
第57回(2020年) 白 石 光(早 大)	羽 澤 慎 治・藤 原 智 也(慶 大)
第58回(2022年) 田 口 涼 太 郎(近 大)	藤 原 智 也・下 村 亮 太 郎(慶 大)
第59回(2023年) 藤 原 智 也(慶 大)	大 田 空・加 藤 木 壘(法 大)

歴代優勝者《女子》

シングルス

(注) 第1回女子は開催しませんでした。

- 第2回(昭和40年) 後神澄江(日大)
- 第3回(昭和41年) 畠中君代(明大)
- 第4回(昭和42年) 松田八重子(武庫川女大)
- 第5回(昭和43年) 松田八重子(武庫川女大)
- 第6回(昭和44年) 沢松和子(松蔭女大)
- 第7回(昭和45年) 沢松和子(松蔭女大)
- 第8回(昭和46年) 張晴玲(早大)
- 第9回(昭和47年) 張晴玲(早大)
- 第10回(昭和48年) 野村貴洋子(園田女大)
- 第11回(昭和49年) 松島睦子(園田女大)
- 第12回(昭和50年) 佐治道子(武庫川女大)
- 第13回(昭和51年) 松島睦子(園田女大)
- 第14回(昭和52年) 中川清美(園田女大)
- 第15回(昭和53年) 塚本富美子(園田女大)
- 第16回(昭和54年) 古橋富美子(園田女大)
- 第17回(昭和55年) 古橋富美子(園田女大)
- 第18回(昭和56年) 柳昌子(武庫川女大)
- 第19回(昭和57年) 伊藤和子(園田女大)
- 第20回(昭和58年) 木村純子(園田女大)
- 第21回(昭和59年) 中坂聖(園田女大)
- 第22回(昭和60年) 森川雅子(園田女大)
- 第23回(昭和61年) 森川雅子(園田女大)
- 第24回(昭和62年) 細木祐子(園田女大)
- 第25回(昭和63年) 広瀬綾子(専大)
- 第26回(平成元年) 山崎史子(亜大)
- 第27回(平成2年) 山崎史子(亜大)
- 第28回(平成3年) 赤堀奈緒(亜大)
- 第29回(平成4年) 柴田薫(慶大)
- 第30回(平成5年) 道上静香(筑波大)
- 第31回(平成6年) 柴田薫(慶大)
- 第32回(平成7年) 浅越しのぶ(園田女大)
- 第33回(平成8年) 竹村りょうこ(慶大)
- 第34回(平成9年) 木根潤晶子(亜大)
- 第35回(平成10年) 高瀬礼美(早大)
- 第36回(平成11年) 西保泰子(園田女大)
- 第37回(平成12年) 仲島千晶(慶大)
- 第38回(平成13年) 道慶知子(専修大)
- 第39回(平成14年) 山本麻友美(園田女大)
- 第40回(平成15年) 前川綾香(相愛大)
- 第41回(平成16年) 前川綾香(相愛大)
- 第42回(平成17年) 伊藤和沙(園田女大)
- 第43回(平成18年) 福井恵実(早大)
- 第44回(平成19年) 大西香(園田女大)
- 第45回(平成20年) 青山修子(早大)
- 第46回(平成21年) 樋口由佳(びわこ大)
- 第47回(平成22年) 桑田寛子(早大)
- 第48回(平成23年) 桑田寛子(早大)
- 第49回(平成24年) 菅村恵里香(筑波大)
- 第50回(平成25年) 山本みどり(関学大)
- 第51回(平成26年) 久次米夏海(山学大)
- 第52回(平成27年) 加治遥(園田女大)
- 第53回(平成28年) 加治遥(園田女大)
- 第54回(平成29年) 清水映里(早大)
- 第55回(平成30年) 清水映里(早大)
- 第56回(2019年) 松田美咲(亜大)
- 第57回(2020年) 松田美咲(亜大)
- 第58回(2021年) 阿部宏美(筑波大)
- 第59回(2022年) 神鳥舞(早大)

ダブルス

- 北村淳子・鯨井芳江(早大)
- 畠中君代・福井精子(明大・青学大)
- 松田八重子・中川妙子(武庫川女大)
- 三谷宣子・張晴玲(青学大・早大)
- 沢松順子・沢松和子(松蔭女大)
- 沢松順子・沢松和子(松蔭女大)
- 平野真知子・中谷節子(安田女大)
- 平野真知子・中谷節子(安田女大)
- 野村貴洋子・松島睦子(園田女大)
- 吉田美佐子・大江篤子(園田女大)
- 松島睦子・中川清美(園田女大)
- 松島睦子・中川清美(園田女大)
- 中川清美・坂本富美子(園田女大)
- 松木直子・古橋富美子(園田女大)
- 松木直子・古橋富美子(園田女大)
- 松木直子・古橋富美子(園田女大)
- 柳昌子・田村佳英子(武庫川女大)
- 木村純子・伊藤和子(園田女大)
- 木村純子・中坂聖(園田女大)
- 中坂聖・仁科昌子(園田女大)
- 中坂聖・森川雅子(園田女大)
- 中坂聖・森川雅子(園田女大)
- 大川三貴・広瀬綾子(専大)
- 増橋奈緒美・尾形牧子(青学大)
- 後藤詩子・栗又尚子(園田女大)
- 栗又尚子・田中三知世(園田女大)
- 山崎史子・赤堀奈緒(亜大)
- 赤堀奈緒・石田恵子(亜大)
- 石島川奈・柴田薫(学習院大・慶大)
- 土方千代・石田玲奈(亜大)
- 石田玲奈・小沢愛(亜大)
- 石田玲奈・小沢愛(亜大)
- 関口知子・池田季代(園田女大)
- 岡本聖子・田口景子(亜大)
- Kim Mi-OK・Choi Jin-Yang(明知大)
- 才木理絵・西川裕子(松蔭女大)
- 仲地祐奈・秋豆えりな(大阪国際大・大谷女子短大)
- 山本麻友美・矢部由希子(園田女大)
- 水野衣里子・北崎悦子(亜大)
- 秋豆えりな・前川綾香(相愛大)
- 伊藤和沙・大西香(園田女大)
- 宮村美紀・木川由奈(早大)
- 川床萌・東友賀(園田女大)
- 青山修子・川村美夏(早大)
- 田中優季・大竹志歩(早大)
- 田中優季・大竹志歩(早大)
- 山本みどり・村上亜利沙(関学大)
- 山本翔子・伊波佳苗(亜大)
- 梶谷桜舞・林恵里奈(早大)
- 林恵里奈・細沼千紗(早大)
- 林恵里奈・上唯希(早大)
- 米原実令・森崎可南子(筑波大)
- 上唯希・大矢希(早大)
- 中沢夏帆・高橋玲奈(亜大)
- 清水映里・石川琴実(早大)
- 阿部宏美・我那覇真子(筑波大)
- 神鳥舞・齋藤優寧(早大)
- 神鳥舞・齋藤優寧(早大)

選手紹介



中村 元（筑波大学 3年）

2023年度関東学生テニストーナメントシングルス準優勝

2023年度全日本学生テニス選手権大会シングルスベスト4



岩本 晋之介（関西大学 2年）

令和5年度関西学生春季テニストーナメントシングルス優勝

令和5年度関西学生テニストーナメントシングルス優勝

2023年度全日本学生テニス選手権大会シングルスベスト8



丹下 颯希（日本大学 2年）

2023年度関東学生テニストーナメントベスト16

2023年度全日本学生テニス選手権大会ベスト16



田中 佑（筑波大学 2年）

2023年度関東学生テニストーナメントシングルス優勝

2023年度全日本学生テニス選手権大会シングルスベスト16

選手紹介



森下 皓太（兵庫大学 3年）

令和5年度関西学生春季テニストーナメントダブルス優勝

令和5年度関西学生テニス選手権大会ダブルスベスト4

2023年度全日本学生テニス選手権大会ダブルスベスト8



蔡 旻修（近畿大学 2年）

令和5年度関西学生春季テニストーナメントダブルスベスト8

令和5年度関西学生テニス選手権大会ダブルスベスト8

2023年度全日本学生テニス選手権大会ダブルスベスト8



下村 亮太郎（慶應義塾大学 3年）

2023年度全日本学生テニス選手権大会ダブルスベスト

16



高木 翼（慶應義塾大学 3年）

2023年度関東学生テニストーナメントダブルスベスト32

2023年度全日本学生テニス選手権大会ダブルスベスト4

選手紹介



金子 さら紗 (早稲田大学 2年)

2023年度関東学生テニストーナメントベスト16

2023年度全日本学生テニス選手権大会ベスト8



吉本 菜月 (筑波大学 2年)

2023年度関東学生テニストーナメント優勝

2023年度全日本学生テニス選手権大会優勝



山口 花音 (関西大学 2年)

令和5年度関西学生春季テニストーナメント優勝

令和5年度関西学生テニストーナメント優勝

2023年度全日本学生テニス選手権大会ベスト8



大橋 麗美華 (慶應義塾大学 2年)

2023年度関東学生テニストーナメントベスト8

2023年度全日本学生テニス選手権大会準優勝

選手紹介



斉藤 優寧（早稲田大学 3年）

2023年度関東学生テニストーナメントベスト4

2023年度全日本学生テニス選手権大会優勝



富永 栞（亜細亜大学 3年）

2023年度関東学生テニストーナメントベスト8

2023年度全日本学生テニス選手権大会ベスト4



中島 玲亜（慶應義塾大学 2年）

2023年度関東学生テニストーナメントベスト8

2023年度全日本学生テニス選手権大会準優勝



西尾 萌々子（筑波大学 3年）

2023年度関東学生テニストーナメントベスト4

2023年度全日本学生テニス選手権大会ベスト4

2023年度 全日本学生室内テニス選手権大会

2023/12/10-2023/12/12

男子シングルス予選

DRAW

	St	Name	SF	Final
1	1	田中英大	早稲田大学	WINNER
2	2	鷹田 直哉	関西大学	
3	3	狩行紀希	鹿屋体育大学	
4	4	松藤悠	東北大学	
5	2	脇坂留衣	慶應義塾大学	WINNER
6	6	中村修大	関西学院大学	
7	7	石川真輝	中央大学	
8	8	高松 勇吹	新潟医療福祉大学	
9	3	冷水悠人	近畿大学	WINNER
10	10	?妻蘭丸	筑波大学	
11	11	天野裕也	愛知学院大学	
12	12	有本響	慶應義塾大学	
13	4	新出悠月	近畿大学	WINNER
14	14	山内日斗	筑波大学	
15	15	角 陽太	岡山大学	
16	16	永山寛基	早稲田大学	
17	5	増成智也	関西学院大学	WINNER
18	18	飯田翔	明治大学	
19	19	眞田将吾	慶應義塾大学	
20	20	松崎稜太郎	法政大学	
21	6	伊左治陽生	中京大学	WINNER
22	22	篠田玲	関西学院大学	
23	23	斎藤 成	日本大学	
24	24	藤井悠人	近畿大学	
25	7	大沼広季	近畿大学	WINNER
26	26	新井翼	法政大学	
27	27	渡邊敦也	同志社大学	
28	28	牟田憲司	福岡大学	
29	8	上野山大洋	日本大学	WINNER
30	30	蔡受修	近畿大学	
31	31	丰塚有莉	東京国際大学	
32	32	増田潤之介	札幌国際大学	

2023年度 全日本学生室内テニス選手権大会

2023/12/10- 2023/12/12

男子ダブルス予選

DRAW

	SF	Name	SF	Final
1	Block1	1 中留諒太 関西学院大学		
2		永村優翔 関西学院大学		
3		高島 涼太郎 新潟医療福祉大学		
4		直喜 温也 新潟医療福祉大学		
5		山口柚希 早稲田大学		
6		森田卓介 早稲田大学		
7		宮下 礼司 北海学園大学		
8		水上優 小樽医科大学		
9	Block2	2 斎藤 成 日本大学		
10		高橋 栄吉 日本大学		
11		平石瑛 近畿大学		
12		仲里翼 近畿大学		
13		内倉隼哉 愛知学院大学		
14		天野裕也 愛知学院大学		
15		2妻蘭丸 筑波大学		
16		田中佑 筑波大学		
17	Block3	3 副田温斗 明治大学		
18		飯田翔 明治大学		
19		WC 村田 智哉 岡山大学		
20		新居 岳士 岡山大学		
21		WC 太田佳人 鹿屋体育大学		
22		鳥井俊作 鹿屋体育大学		
23		WC 上野山大洋 日本大学		
24		丹下颯希 日本大学		
25	Block4	4 伊藤空央 近畿大学		
26		蔡旻修 近畿大学		
27		WC 安久津晋太 東北学院大学		
28		佐藤隆矢 東北学院大学		
29		WC 篠田玲 関西学院大学		
30		堤野竜司 関西学院大学		
31		田中瑛大 早稲田大学		
32		永山寛基 早稲田大学		

WINNER

WINNER

WINNER

WINNER

2022年度 全日本学生室内テニス選手権大会

2022/12/4- 2022/12/6

女子シングルス予選

DRAW

	St	Name	SF	Final
1	Black1	1 木塚有映		WINNER
2		2 毛呂 彩音		
3		3 松本萌恵		
4		4 砂田未樹		
5	Black2	2 松村羽奈		WINNER
6		2 WC 本田(ひま)り		
7		7 WC 桜屋千夏		
8		8 WC 中山友里		
9	Black3	3 長谷川優衣		WINNER
10		3 WC 西本穂音		
11		11 小畑莉音		
12		12 島田莉央		
13	Black4	4 堤華蓮		WINNER
14		14 阿部咲良		
15		15 長谷川采香		
16		16 WC 霜垣花菜		
17	Black5	5 大坪花		WINNER
18		18 櫻田しずか		
19		19 WC 松田光		
20		20 中川原凜		
21	Black6	6 古西美桜		WINNER
22		22 星野桃花		
23		23 中島玲亜		
24		24 五十嵐唯愛		
25	Black7	7 木庭千紘		WINNER
26		26 平田葵		
27		27 WC 西遼花		
28		28 WC 安東琴		
29	Black8	8 大沼愛弥		WINNER
30		30 廣島莉子		
31		31 小林海夢		
32		32 寶田佳穂		

2023年度 全日本学生室内テニス選手権大会

2023/12/10-2023/12/12

女子ダブルス予選

DRAW

St	Name	SF	Final
1	吉田華菜子 丸山愛以	明治大学 明治大学	
2	安東琴 宮原千佳	福岡大学 福岡大学	WINNER
3	永田侑那 上江瀧桃花	中京大学 中京大学	
4	豊田佳穂 砂田未樹	法政大学 法政大学	
5	猪瀬瑞希 吉井あかり	駒沢大学 駒沢大学	WINNER
6	見山心美 齋藤留奈	亜細亜大学 亜細亜大学	
7	河野瑞生 平田葵	早稲田大学 早稲田大学	
8	森田彩来 上林 真奈	関西学院大学 姫路大学	
9	沼野菜海 長谷川采香	亜細亜大学 駒沢大学	WINNER
10	穴田琴音 田村瑞穂	駒沢大学 松山大学	
11	西本 紗菜 今川さくら	松山大学 中京大学	
12	加藤穂乃佳 安井友菜	中京大学 中京大学	
13	高岡鈴蘭 末廣茜	関西学院大学 関西学院大学	WINNER
14	小畑莉音 田邑来未	早稲田大学 筑波大学	
15	吉本菜月 櫻田しずか	筑波大学 筑波大学	
16	田中実桜 平塚玲美子	信州大学 信州大学	